



# Q 黄色いパトロールカーをよく見かけますが、何をしていますのですか？

A

## 高速道路の路上の状態をチェックしたり、道路に落下物がないかチェックしています。

黄色いパトロールカーは、約二時間ごとに阪神高速の全線を巡回しています。役割ごとにいくつかのグループに分かれており、落下物を監視・回収したり、故障車対応、道路や路上構造物の点検を行っています。また緊急時には、阪神高速道路全体を管理している「管制室」からの指示で、現場の対応に向かいます。

### 巡回するパトロールカー



### 管制室



### 路上の点検・補修

高速道路を走行しながら目視や車上感覚、画像処理などを使用し、舗装や継ぎ目の状態を点検します。  
また、高欄や遮音壁など路上の構造物についても損傷がないか点検しています。確認のため、停車し、調査を行う場合もあります。  
緊急度が高い損傷を発見した場合は、緊急用の車線規制を一時的に行い、応急処置を行います。

#### 走行しながら点検



#### 停車をして確認



#### 緊急対応



### 落下物の監視・回収

高速道路上に落下物や障害物がないか点検しています。  
また、発見した場合は緊急用の車線規制を一時的に行い、回収を行います。



高速道路上に散乱したゴミを回収

黄色いパトロールカーは道路上の異常を発見した際、緊急停車をして作業を行う場合があります。黄色いパトロールカーの後ろを走行する場合は十分注意してください。